

くき



No.31

9月定例会
平成29年11月15日
埼玉県久喜市議会

市議会だより

久喜市民まつり
久喜阿波おどり愛好会
(10月15日)



平成28年度
決算

どう使われたみんなのお金 来年度の予算に活かせ！

9月定例会ピックアップ (2)~(3)

提出議案とその結果 (4)

久喜市のここが聞きたい！一般質問 (5)

領収書もインターネットで公開 (6)~(18)

常任委員会等活動リポート (18)

政務活動費

どう使われたみんなのお金 来年度の予算に活かせ!

平成28

定住人口の増加へ 住みやすさガイドブック 44万5500円

図 久喜市住みやすさガイドを発行しているが、どのように市外に発信しているか。また創業支援や企業誘致事業などとの連携は。

答 久喜市内外の住宅展示場で配布をしている。また民間企業とも連携をした配布をスタートしている。



防犯灯LED化事業の 進捗は? 1058万4000円

図 平成28年度において、1000万円を超える支出がされている。具体的使途は。

答 市内全ての防犯灯をLED化するにあたり「市の台帳」を見直すために調査を行った費用。

被災者住宅再建支援事業の延長は? 217万9000円

図 被災者住宅再建支援事業の対象件数125世帯のうち72世帯から申請があったが、申請期間の更なる延長は考えているのか。液状化対策事業による地盤沈下の影響も心配されている。

答 液状化対策事業の実施後に補修を検討したいという意見に

対応するため、申請期間を平成30年3月31日までに1年間延長してきた。液状化対策工事が9月29日に完了予定で、今後は地下水位を低下させていく段階に入ることから、地下水位の低下による影響は、別途補償する対応とするため、被災者住宅再建支援事業の期間延長は行わない。

要援護者の見守り事業 は進んでいるの? 69万5115円

図 要援護者見守り支援台帳登録者数の減少の理由と、個別支援プランの作成状況は。

答 登録者の減少は、登録システムが住民基本台帳と連動したことで、死亡・転出の整理が進んだことによる。個別支援プランの作成は、申請書兼個別プランという形で進めている。

借入金がこんなにあるけど??

(一般会計決算より)

地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するため、

○実質赤字比率 ○連結実質赤字比率

○実質公債費比率 ○将来負担比率

の4つの財政指標を「健全化判断比率」として定めており久喜市はどの項目においても基準値をクリアしています。毎年度、前年度の決算に基づく健全化判断比率をその算定資料とともに監査委員の審査に付した上で議会に報告し、公表することとされています。



	借入金	基金
H24年度	467億3000万円	53億円
H25年度	474億1000万円	58億4000万円
H26年度	472億3000万円	69億円
H27年度	481億3000万円	79億2000万円

年度決算をチェック!

道路補修の優先度はどのように決めたのか? 2億6442万5203円

問 市民より要望の多い道路補修の優先順位は、どのような基準に基づき実施されているのか。危険度や交通量を考慮しているのか。

答 道路河川課の職員が現地に行って状況を確認し、整備の必要性を決定している。1か所だけでなく複数か所あるので、順位付けは通学路や危険と感じられる場所を考慮し、順次対応している。



結束テープがブランド? (農産物ブランド化推進) 15万1432円

問 平成28年度は野菜などの結束テープ作成になっている。ブランド化といえる事業になっていないのではないか。他の自治体も調査し、事業の再検討をすべきではないか。

答 課内で検討したい。



エアコンが稼働したが 光熱費の減額理由は? (小学校維持管理事業) 1億7560万2956円

問 不用額が1724万2044円出て

いるが、その内容は。

答 電力会社の変更による減額と、燃料調整費により光熱水費が予算より約1400万円減額された。

待機児童の対策は? (保育所管理事業) 1375万6427円

問 久喜市の保育園の待機児童の対策は。

答 保育率の伸びに伴い、1歳児13名の待機児童が出た。事業者には定員拡大をお願いしている。また、アンケートを実施して実態把握に努めている。



討 論

〔議案第50号〕 平成28年度一般会計歳入歳出決算認定

【反対】 ①突然に大規模給食センター建設を打ち出し、自校調理方式の検討もせずに「センター化ありき」で進めた、②小中学校エアコン設置の追加工事を議会にも説明せず、予算制度に違反して実施したことは容認できない。(猪股議員)

【反対】 財政調整基金は58億円積み上げた。市民要望・福祉向上に応えるべき。済生会病院移転問題は信頼構築と具体的支援を示すべき。理科大跡地の開発許可は市民生活破壊となる。すべきではなかった。(渡辺議員)

【賛成】 巨樹の会による新久喜総合病院の開設、東京理科大学跡地の利活用と、度重なる困難をチャンスへと転換し、市民と共同で新たなまちづくりを力強く推進し、未来志向の安定した財政運営に取り組まれたことを評価する。(丹野議員)

【賛成】 平成28年度に進めた幹線道路の整備等、一体的なまちづくりや市政発展への取り組みを評価する。特別会計への繰出金等の見直しや、新たな大綱に基づく行財政改革を進め、引き続き健全な市政運営を期待し賛成する。(宮崎議員)

地域公共交通実証実験事業や、入学準備金補助費など補正予算案が可決

議案第60号 一般会計補正予算（第2号）7億6014万8千円増額

補正予算の主な内容は、平成30年1月から1年間かけて行われるデマンド交通の実証実験事業や生活に必要不可欠なし尿処理施設整備推進事業などです。

小・中学校 要・準要保護就学援助事業

これまで、7月に支払われていた要・準要保護就学援助金のうち入学準備金が平成30年度分から入学前の2月頃に支給されることになりました。また、小学校4万600円、中学校4万7400円と約倍額になります。なお、久喜市では本年度から適用するために、本年度分及び来年度分を補正しました。



し尿処理施設整備推進事業

新たなごみ処理施設移行に合わせ、し尿処理のあり方をどうしていくのか、最善の策を考えるために、し尿処理施設整備基本構想策定の業務委託を行います。

地域公共交通実証実験事業

デマンド交通を運行していない久喜地区内で平成30年1月から1年間、タクシーを使ったデマンド交通の実証実験が行われます。利用対象者は、高齢者（75歳以上）、障がい者、要介護・要支援認定者、難病認定者です。利用には登録が必要で平成29年11月から本庁舎生活安全課、各総合支所市民課で受け付けます。

この実証実験で市内循環バスとデマンド交通の検証を行い久喜市にとって最良な公共交通システムの構築を検討します。

討論

【賛成】 1月から地域公共交通の実証実験が行われる。久喜地区で高齢者や障害者などの移動困難者にタクシー料金補助を行うものだが、何を実証してその後どう活かすのか、“実証実験”の目的を明確にするよう求める。（猪股議員）

○その他議案の討論

議案 平成28年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定 第51号

【反対】 国保は、加入者の低所得と高齢化が構造的課題であり、28年度は、高い久喜市の税額を引き下げることが必要でした。しかし、一般会計からの繰り入れを減らす一方、市の目標の2倍の9億円以上積立しており大問題です。（杉野議員）

【賛成】 高齢化や医療の高度化による医療費の伸びや流行性疾患による医療費の支払いの増加に備え、保険給付費支払基金適正額の確保は、今後の国民健康保険の安定的な運営と負担の公平化には欠かせない。継続的な医療費抑制の努力を。（成田議員）

議案 平成28年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定 第52号

【反対】 介護保険制度も介護世代・高齢者が被保険者になっている。生活困難と要介護を抱える被保険者には、市独自の軽減を更に広げること。国庫補助が、久喜市は1.13%に留まっている。約束を守るよう国に声を上げるべき。（平間議員）

議案 平成28年度下水道事業特別会計歳入歳出決算認定 第54号

【反対】 市民が収めた消費税は8681万円。久喜市には国から「地方消費税交付金」が入金になる。その分を当てて消費税の転嫁は止めるべきである。下水道への未接続世帯は生活困窮世帯が多いことから市の補助制度創設を求める。（石田議員）

【賛成】 厳しい財政状況で着実な下水道整備、維持管理を評価する。一般会計繰入金や地方債に依存しない運営を目指し、下水道整備区域の未接続家屋解消を要望する。公営企業への移行により経営の健全化・透明化を期待する。（新井議員）

議案 平成28年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定 第55号

【賛成】 使用料の3月検針分の収入2173万円が、会計処理の誤りで、次年度への滞納繰越し分として計上された。本会議の決算認定議案の上程で説明されなかったのは遺憾。上下水道部の組織的ミスとして認め、今後改善されたい。（猪股議員）

議案 平成28年度土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定 第56号

【反対】 当初からの総事業費は117億円、その内一般会計の繰入金が約85億円。事業費72%を税金でまかなっている。そもそも保留地を生み出し事業費を捻出するのが区画整理事業の基本である。この計画は無謀であった。（石田議員）

議案 平成28年度水道事業会計決算認定 第59号

【反対】 純利益7.9億円。建設改良費は「水道ビジョン」を前倒して実施し約16.5億円。原価償却費の2倍以上の事業実施には無理があり慎重さを求められる。県内でも高い水道使用料、市民の暮らしを考え引き下げるべき。出来る。（石田議員）

【賛成】 石綿管布設替工事ははじめ施設整備工事が着実に進められ、有収率の向上や漏水への取り組みを評価する。増加する更新工事や各地区を結ぶ補強連絡管の工事は多額のコストを要する。健全経営の事業実施に努めるよう求む。（平沢議員）

議案 平成29年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 第61号

【反対】 この補正では、一般会計に2億2861万円繰り入れます。その結果、28年度決算での繰り入れはプラスマイナスで、たったの986万円にしかありません。一般会計に戻さず、加入者の負担を減らすことに充てるべきです。（杉野議員）

議案 久喜市個人情報保護条例及び久喜市個人番号の利用 第68号

【反対】 個人情報の適応対象外がなくなり自治会や町内会まで含まれるようになった。また、他の自治体間との情報連携が可能となった件では、情報漏洩などプライバシー保護に不安が出ることから反対する。（渡辺議員）



平成29年度9月定例会市長提出議案とその結果



付託委員会 (総)…総務財政市民常任委員会 (福)…福祉健康常任委員会 (建)…建設上下水道常任委員会
(教)…教育環境常任委員会 (予)…予算決算常任委員会
○…賛成 ×…反対 ▲…退席 △…欠席 討…討論をした議員 ※議長は採決に加わらないため「―」で表示

提出区分	議案番号	議案の概要	渡辺昌代	石田利春	杉野修	平間益美	貴志信智	新井兼	平沢健郎	成田ルミ子	川辺美信	猪股和雄	丹野郁夫	斉藤広子	園部茂雄	宮崎利造	春山千明	大谷和子	井上忠昭	富澤孝至	田中勝	矢崎康	岡崎克巳	戸ヶ崎博	並木隆一	岸輝美	柿沼繁男	山田達雄	鈴木松蔵	討論の有無	議決結果	
市長	第50号	平成28年度一般会計決算の承認（予）	× 討	×	×	×	○	○	○	○	×	× 討	○ 討	○	○	○ 討	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—	○	○	有	認定
	第51号	平成28年度国民健康保険特別会計決算の承認（福）	×	×	× 討	×	○	○	○	○ 討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	有	認定
	第52号	平成28年度介護保険特別会計決算の承認（福）	×	×	×	× 討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	有	認定
	第53号	平成28年度後期高齢者医療特別会計決算の承認（福）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	無	認定
	第54号	平成28年度下水道事業特別会計決算の承認（建）	×	× 討	×	×	○	○ 討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	有	認定
	第55号	平成28年度農業集落排水事業特別会計決算の承認（建）	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○ 討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	有	認定
	第56号	平成28年度土地地区画整理事業特別会計決算の承認（建）	×	× 討	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	有	認定
	第57号	平成28年度土地取得特別会計決算の承認（総）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	無	認定
	第58号	平成28年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分（建）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	無	可決
	第59号	平成28年度水道事業会計決算の承認（建）	×	× 討	×	×	○	○	○ 討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	有	認定
	第60号	平成29年度一般会計補正予算（第2号）臨時職員給与と改定、地域公共交通実証実験 他（予）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	有	可決
	第61号	平成29年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）臨時職員給与と改定、一般会計繰出金 他（福）	×	×	× 討	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	有	可決
	第62号	平成29年度介護保険特別会計補正予算（第1号）臨時職員給与と改定、一般会計繰出金 他（福）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	無	可決
	第63号	平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）一般会計繰出金 他（福）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	無	可決
	第64号	平成29年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）前年度滞納繰越金 他（建）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	無	可決
	第65号	平成29年度土地地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）臨時職員給与と改定 他（建）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	無	可決
	第66号	平成29年度 水道事業会計補正予算（第1号）臨時職員給与と改定 他（建）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	無	可決
	第67号	平成29年度 下水道事業会計補正予算（第1号）臨時職員給与と改定 他（建）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	無	可決
	第68号	個人番号の利用に関する法律の改正に伴い、個人情報保護条例及び個人番号利用に関する条例の一部改正（総）	× 討	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	有	可決
第69号	（仮称）本多静六記念市民の森・緑の公園用地として、新たに7734.17㎡の取得（建）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	無	可決	
第70号	（仮称）本多静六記念市民の森・緑の公園用地として、新たに5065.52㎡の取得（建）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	無	可決	
第71号	路線の廃止（2路線）（建）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	無	可決	
第72号	人権擁護委員の推薦（原莊子氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	省略	同意
第73号	人権擁護委員の推薦（鈴木実氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	省略	同意
議員	意見第6号	森友学園、加計学園疑惑の真相究明を求める意見書	○	○	○	○ 討	×	×	×	×	○ 討	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	有	否決
	意見第7号	オスプレイの飛行の中止等を求める意見書	○ 討	○	○	○	×	×	×	×	○ 討	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	有	否決
	意見第8号	慎重な憲法論議を求める意見書	○	○	○ 討	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	有	否決

討論

意見 第6号 森友学園、加計学園疑惑の真相究明を求める意見書

【反対】文部科学省は、50年以上獣医学部の参入規制を行い既得権益を得てきた。この意見書は、既得権益の擁護だ。まして、大学の設置権限や獣医学部新設を要請した人物について明かに間違った内容で記載されている。(平沢議員)

【賛成】前事務次官の前川喜平氏の「行政がゆがめられた」発言が真実なのか、森友・加計問題で、安倍首相や昭恵夫人の関与はあったのか。これらの疑惑を解明しなければ、国民の政治に対する信頼を回復することはできない。(平間議員)

意見 第7号 オスプレイの飛行の中止等を求める意見書

【賛成】普天間基地所属のオスプレイは5年で2基が墜落。その後

もトラブルを起こし欠陥機であるのに政府は了解した。岩国住民や、配備計画予定地の佐賀空港地域住民は大反対をしている。飛行は中止を。(渡辺議員)

【賛成】オスプレイが名護市沖に墜落した。欠陥機オスプレイは開発段階から事故が相次いでおり、起こるべくして起きた事故である。事故原因の徹底究明とオスプレイの飛行停止及び撤去を求めるべきである。(川辺議員)

意見 第8号 慎重な憲法論議を求める意見書

【賛成】これまで安倍政権では、解釈改憲をして集団的自衛権の行使容認をし、そして安保関連法で米国の戦争に加担することに。また憲法に基づく臨時国会の開催も延ばす。憲法を守らない政権だからこそ、この意見書は重要。(杉野議員)



久喜市のここが聞きたい!

一般質問は、議員が本会議で行う質問のことで、市政全般にわたって事業の執行状況、将来に対する方針等について質問し、執行機関から報告・説明等を求めるものです。住民から重大な関心と期待を持たれている事について市長に問いかけ、議員自らが政策提言を行い、政治姿勢を示すことができる大事な議員活動の場です。

本会議場での議員一人当たりの質問時間は35分間です。今議会では4日間行われ、質問した議員は24名です。

紙面の都合により、要約した原稿を質問した議員自ら作成し掲載しています。

～皆さまの傍聴をお待ちしております～

久喜市議会の一般質問は、大変活発に行われています。

学童とゆうゆうの連携の考え方は？

答 教育委員会と福祉部局で連携を強化する

丹野 郁夫 議員

公明党久喜市議団



問 国が示す「放課後子どもプラン」では、放課後児童クラブ（学童）と放課後子ども教室（ゆうゆう）が連携し、子どもたちの放課後を一層充実したものとするため、一体的に取り組むことを推進している。教育委員会はどのように考えるか。

答 ゆうゆうは運営委員会や各学校の実施委員会において、活動プログラムの企画運営、参加児童やサポーターの募集を行っている。しかし、学童クラブとの連携のあり方については組織運営面での課題が多い。今後、協議の場を設けていきたい。

問 学童を所管する福祉部局の考えは。

答 学童は指定管理者に委託しており、ボランティアと異なるため、現場における協議は難しい。まずは担当者レベルで教育委員会と協議する。

発達障害児の小学校入学後の適切な対応を！

問 先生の子どもたちへの対応力や指導力を高める努力をすべき。また、地域や保護者に向け、発達障害*への理解を深める機会を設けてはどうか。

答 全教員に対し発達障害のある子どもに対する

接し方等の研修を行っている。保護者の方々へは、あらゆる機会を通じて理解を求めるよう努める。

小学生下校中の事故発生箇所に横断歩道設置を！

問 事故後、直ちに地元から横断歩道設置の要望書が提出された。設置の見通しは。

答 久喜警察署と合同で道路診断を行い、横断歩道設置に関し強く要望した。最終的には埼玉県公安委員会が決定する。

問 横断歩道のほか、注意喚起を促す路面標示等の対応をすべきと考えるが。

答 横断歩道設置と併せ注意喚起の措置を講ずる。

その他の質問

◇庁舎内にコンビニ自販機を◇JR東武宮崎駅周辺高架下のLED照明や防犯カメラを設置し、子どもたちの安全対策を求める



「友」達と思いきり「遊」ぶ「ゆうゆうプラザ」



※発達障害

…自閉症、アスペルガー症候群（知的障害や言葉の発達の遅れはないが、対人関係がうまくいきづらい障害）、注意欠陥多動性障害等のことを指し、それぞれの症状や程度は異なり、また、加齢によって改善されるケースがあります。

学校統廃合等の検討は 該当地域の意見を聞き合意を

渡辺 昌代 議員

日本共産党久喜市議団



問 久喜市小・中学校適正規模・適正配置に関する基本方針が出された。基準・進め方・手順が示され、すでに江面第二小学校・第一小学校では地元説明会が開かれている。学区等審議会での審議が今後さらに進められるが、統廃合され、学校がなくなる地域の意見・保護者の意見は大変重要になると考えるが、どのように反映されるのか。教育委員会の考えは。

答 保護者や地域住民の方の意見を伺いながら、子ども達の望ましい教育環境を整えるという視点を第一に検討を進める。

問 江面第二小学校の地域の方は「コミュニティがなくなる。更なる過疎化が進む」保護者の方は「複式学級*は避けたい。子どもの環境を考えれば合併は仕方ないが、出来れば江面第二小に通わせられたら」などの意見が多いように思うが。

答 それぞれ貴重な意見と受け止めている。

問 「少子化だから、複式学級を避けるには統廃合は仕方がない」では、今後統廃合の繰り返しの

自治体になってしまうのではない。人口増、定住促進として、もっと真剣に少子化対策部を設置してでも、対策を検討すべきではないか。

答 総合振興計画や総合戦略で全庁的に連携して各種施策に取り組んでいる。少子化に特化した組織の設置は考えていない。

【要望】 学校統廃合については、拙速に進めず、十分検討し相互理解を図っていただきたい。

問 ごみ処理施設の再整備については、まだ利用できる施設は利用すべきではないか。

答 既存のセンターは無くし、新施設に集約させることが最小限の施設実現につながる。

【その他の質問】

◇理科大開発については市民の声を考慮すべき◇職員の時間外勤務の改善を



統廃合の協議が進んでいる
江面第二小学校

菖蒲地区におけるデマンド交通の拡大を！

【答】 運行区域の見直しを検討する

戸ヶ崎 博 議員

公明党久喜市議団



問 菖蒲地区におけるデマンド交通の利用状況をどう見ているか。

答 利用者は菖蒲地区1万5394人、栗橋・鷺宮地区5万1928人、菖蒲地区の利用者が非常に少ない。目的地をみると栗橋・鷺宮地区の利用は医療機関約47%、鉄道駅約11%、菖蒲地区は大規模店舗が約41%、医療機関が約29%であり利用状況が大きく異なっている。

問 栗橋・鷺宮地区は鉄道駅、総合病院が利用できる。菖蒲地区の市民は不公平感をもたれる感がある。菖蒲地区にあってはエリアを超えた利用はできないか。例えば久喜駅、新久喜総合病院までの運行を是非とも考えていただきたい。

答 菖蒲地区のデマンド交通にあってはエリアを超えた



エリアを超えた運行が望まれる
デマンド交通

運行について、要望やアンケート結果、さらに市民懇談会等で多く寄せられている。特に久喜駅や新久喜総合病院への乗り入れの要望が切実なものと受け止めている。これらを踏まえ運行区域の見直しを検討していく。

【東京理科大学の客員宿舎の跡地利用は？】

問 客員宿舎のところが無償譲渡されるが活用計画は、又地域の皆さんの意見はどう集約するか。

答 土地の所有者から地域住民の方に活用していただける公園緑地として、本市に寄付していただいた。面積2,259平方メートルで、客員宿舎を解体し物流施設工事の駐車場として使用、施設竣工後、更地の状態で久喜市に引き渡しされる。地域の皆様のご意見、要望を伺い進める。

問 理科大跡地周辺道路の改善を。

答 道路冠水の発生している箇所がある。道路冠水解消に取り組んでいく。

【その他の質問】 ◇空き地対策について◇農家の収入保険について

※複式学級

…2つ以上の異なる学年を1つにして編成した学級のことをいいます。小学校で複式学級にする場合、児童の合計数が1年生を含む場合は8人以下、それ以外の学年は16人以下が対象になります。



市内コンビニにAEDを設置し救命率UPを

答 民間施設が自主的に設置すべき

斉藤 広子 議員

公明党久喜市議団



問 心停止は1分間処置がおくると救命率が10%下るため、365日24時間使用できるコンビニにAEDの配置をすべきと思うが如何か。

答 引き続き事業者に対し設置を働きかけるとともに、先進事例の利用実態等を確認しながら検討してまいりたい。



がん対策の充実と、きめ細かい支援策は?

答 早期発見、早期治療につなげる取り組みを

問 患者や家族の相談窓口が必要である。県では、現在がん治療連携拠点病院*にがん相談支援センターを設置し、治療に対する悩みや不安のほか、患者同士で連携したいといった相談を行っているのは理解しているが、市としてがんの相談体制、患者の会などの団体への支援、経済的支援の相談も含め、特定社会保険労務士の相談など、充

実に向けてどのように取り組むのか伺う。

答 がんに関する正しい知識の普及や関係各課の連携等、本市としての役割を果たしていきたいと考えている。

市民の生命と財産を守る防災、減災対策の充実を!

答 ドローンの民間企業との協定締結に向けて検討

問 ①自然災害による被害を最小限に抑えるため、災害時などにドローンを活用して情報収集をする協定を進めるべきと思うが如何か。②障がい者のための防災マニュアルを作成すべきだが如何か。

答 ①正確な被害状況を迅速に把握し、救助などの災害対応を円滑に実施するため、ドローンによる撮影を行っている民間企業との協定締結に向けて検討してまいりたい。②障がい者が住みなれた地域で安心して暮らしていけるよう、障がい者のための防災マニュアルの作成について検討する。

その他の質問 ◇認知症徘徊者へのQRコードのシールのサービスの提供を早急に

清久公園の大池・西池は常に満水状態だ

答 低い水位を設定し、機能を最大限に活用

田中 勝 議員

市民の政治を進める会



問 釣堀廃止後は「調整池として活用する」との回答を受け、池の水位を下げておくことを指摘した。お答えは「ポンプの構造上、水位を大幅に下げるとは難しい。今後は、今まで以上の機能が発揮できるよう調整して洪水対策に努める」である。

ここで伺う。機会がある度に水位を注視して参った。だが、常に満水状態だ。これまでどのように調整して参ったのか。

答 台風などの大雨に備え、事前に水位を0.5mから1m程度下げてから雨水を溜めており、備前前堀川の水位を確認しながら放流を行っている。この雨水を溜めていた期間が調整池の水位が高い状態だが、これまでも低い水位を設定し、調整池としての機



大池 高水位の池と揚水機場
残された栈橋の樁

能を最大限に活用している。

防犯対策として公園内を明るくすべき

問 公園内が暗く、防犯上の観点から中木や低木と植込みの刈込不足を指摘した。また、池のフェンス内に生えている実生の樹木の伐採を指摘している。双方とも「対応する」とのお答えを頂いている。だが、現在も、樹木や雑草が藪状に繁茂している。これはどういうことか。

答 平成27年9月の定例会で「釣場の自然に根づいた実生の樹木を伐採する」の旨の答弁を致し、平成29年3月に大池の、のり面の実生する樹木の伐採を行った。



西池 フェンス内の実生の樹木



※がん治療連携拠点病院

…全国どこでも質の高いがん医療を提供することができるよう、全国にがん診療連携拠点病院を400箇所、地域がん診療病院を34箇所、国が指定しています。(平成29年4月1日現在)

社会性発達評価のできる視線計測装置※導入は

〔答〕 今後の活用状況等を研究する

矢崎 康 議員

公明党久喜市議団



問 社会性発達評価のできる視線計測装置は子供の見ている世界を一緒に確認して、社会性の発達の状況に気づき、よりよい子育てや支援を受けることができ、本人と回りの人をつなぐ共通の物差しとして活用することができる。この支援を要する子供たちを早期発見し、相談、療育へとつなげる視線計測装置の導入に対するお考えは。

答 子供の視線を簡単に測定できるため、保護者が子供の発達を理解する手助けになるものと考えている。実施効果の検証を行っている段階でもあり、今後の活用状況等を研究していく。

健康遊具の設置拡大については？

〔答〕 南栗橋近隣公園に検討を進めたい

問 健康遊具を活用して健康づくり教室が開催され、新たな健康づくり拠点として活用を進めている自治体もある。設置されていない地区にも健康増進の観点から設置すべきである。全部で市内何カ所の公園に何基設置されたか。

答 健康遊具を設置している公園は都市公園10カ

所に56基、その他の公園8カ所に15基、合計で18カ所の公園に71基設置している。そのほか現在工事を進めている（仮称）菖蒲運動公園に3基、菖蒲町台の道のオアシスに2基あり、合計76基ある。

問 栗橋地区は3基設置されているが南栗橋近隣公園への設置は。

答 管理している公園の中で、栗橋地区が3基で、ほかの地区よりも若干少な目というふうに感じている。南栗橋近隣公園のあたりに健康遊具設置の検討を進めたい。



栗橋地区内に健康遊具の設置を

生産者向けに鳥獣被害防止の補助制度は

〔答〕 電気柵等は補助対象として十分活用が可能

平沢 健一郎 議員

新政久喜



問 2月議会で鳥獣被害を質問したが被害は拡大している。被害状況や分布状況は把握できたか。

答 梨組合に直接確認したが、「確かに被害はあるが、それほど大きいものではない」と聞いた。

問 特に上大崎の梨農家では、電気柵の設置が進んでいる。被害を過小評価している。市は生産者に対し、どのような対策ができるのか。

答 市としてアライグマは積極的に防除しなければならない。ハコワナなどを設置して捕獲に努めなければならない。タヌキやハクビシンは、防除策をしても被害を受けるなら、有害鳥獣の許可捕獲を認めている。

問 「鳥獣による農林水産業等に係わる被害の防止のための特別措置法に関する法律」があるが、市は被害防止計画を定めて、捕獲駆除ができるのではないのか。

答 防止計画は、いかに被害を防止するのか自治体が組織的に取り組む計画であり、あくまで捕獲は許可を取らなければならない。

問 埼玉県内では、27自治体が取り組んでおり、近隣の上尾市や北本市でもやっている。被害実態を確認し取り組んで欲しい。生産者向けに、被害防止の補助制度は検討できないか。

答 久喜市農業振興対策費補助金に重点作物の振興育成事業がある。梨やイチゴ、ブドウ等の生産振興を図るため、災害防止等の整備への補助を設けている。電気柵等は被害防止の施設として、十分活用は可能と考える。ただ、実施主体は団体対象に限定している。補助活用を考えていけば、まずは相談して欲しい。

〔要望〕 上大崎梨組合から要望書があがっている。改めて、鳥獣被害の施策を打って欲しい。

〔その他の質問〕 ◇あやめ・ラベンダー圃場について



菖蒲町新堀地区で捕獲されたアライグマ

※視線計測装置

…画面等に映し出される対象物の注視点を測定することにより、定量的に社会性発達を評価する装置のことです。自閉スペクトラム症の発見に援用することも可能で、赤ちゃんの発達障害等の早期発見が可能といわれています。



移転に伴う事業計画を久喜市も把握すべき

答 栗橋病院が策定する事業計画を把握していく

石田 利春 議員

日本共産党久喜市議団



問 栗橋病院との協議を3回実施したが内容は。

答 支部で決議した基本方針の進捗状況。救急医療継続や3次救急の開設を望むこと。加須市の機能は未定。栗橋病院の再整備の案も未定など。

問 利根医療圏の医療資源をどうするかという構想を持ってアプローチを進めるべき。

答 本当に大事な中核病院だと思っており、市民の命を守る、健康を守る立場で協議をしていく。

国保税の引き下げ、子ども医療費無料化拡大を

問 県が運営の主体となる中、県の試算によると久喜市は1.27倍。これ以上の値上げは滞納者が増加し、国保財政はむしろ悪化する可能性がある。制度改革に伴う値上げはしないと考えてよいのか。

答 現状及び課題を踏まえ慎重に検討していく。

久喜市が一般会計から国保会計へ繰入れた額一覧表(単位千円)

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
繰入額(予算)	780,000	516,047	565,525	264,817	238,480
繰出額(決算)	0	0	463,468	69,177	228,616
実際の繰入額	780,000	516,047	102,057	195,640	9,864

県内ではどこでも「繰入額」があり、国保税を安くするよう努力しているが、久喜市はあまりにも少ない。

問 運営が県に移行しても、国保税の市民負担軽減を市が引き続き担うことは決定的に重要。市からの「その他繰り入れ」は、市民の暮らしを支える立場から今後もしっかり実施していくべき。

答 慎重に対応してまいりたい。

問 子どもの均等割保険税^{*}の軽減措置の検討を。

答 均等割の軽減措置があり、子どもの均等割保険税のみを軽減することは考えていない。

問 医療費無料化を高校卒業まで拡大すること。久喜市以外の医療機関で治療を受けた場合でも窓口負担をなくすべき。

答 対象年齢の拡大は相当の財政負担を伴い難しい。市外での窓口負担をなくすることは助成額等が異なっており、難しいものと考えている。

街灯を設置し明るいまちに向けた改善を

問 栗橋駅前には玄関口に当たる。明るい駅前環境を整えるべき。栗橋宿の通りなど特段の配慮を。

答 栗橋駅前や栗橋宿通りは照度確保できている。

要望 駅前や栗橋宿の照明は観光面からも必要。

東口大通り沿いに雨水貯留槽(池)の設置を！

答 ポンプ設置も含め雨水調整施設を検討する！

岡崎 克巳 議員

公明党久喜市議団



問 ゲリラ豪雨時に市道久喜12号線の交差点より低い東口大通りは雨水が溜りやすい。延伸整備する東口大通り右側の県の処理場付け替え用地に雨水貯留槽または雨水貯留池を設置し、東口大通りの大雨対策を図るべきだが市の考えを伺う。

答 久喜駅東口大通りとイチョウ通りとの交差点の駅寄りの箇所は道路冠水が発生している。いまだに解消には至っていない。その中、県の古利根川水循環センター敷地内には市の道水路敷きが複数存在し、県も管理上好ましくないとの考えから、土地の付け替えの協議をしている。付け替えにより集めた用地を活用し大雨対策のための雨水の調整機能を持たせた施設ができるよう、協議する。



延伸整備中の東停車場線

問 交差点より低い、既存の東口大通りにポンプを設置し、交差点内に雨水管を埋設し、圧送する

ものと考えてよいのか。

答 イチョウ通りを超えて、東口大通りの延伸工事のところまで水路や管では持っていけない。その解消にはポンプなどを設置しないと排水できない状況があることも含めて検討する。

太田小学校のシロアリ対策について

問 2年前、太田小学校の作法室にシロアリが発生した。教育委員会は2回の調査のみで何も対応をしていない。放置している。早急に取り組むべきだが。

答 なるべく早期の改修を考えていたが、他の小中学校の施設設備の修繕に時間と予算を割かざるを得なかったことから、太田小学校のシロアリ対策が遅れた。今後は平成29年度中に改修工事を行うべく準備を進めている。



太田小学校の作法室



※均等割保険税

…世帯あたりの国民健康保険加入者の人数に応じて、均等に負担する金額を指します。所得金額の多少にかかわらず、その世帯の被保険者(国民健康保険の加入者)の全員に賦課される税のことです。

済生会栗橋病院 存置存続へ向けた市の取り組みは

山田 達雄 議員

新政久喜



問 5月8日の埼玉県済生会支部理事会での決定承認について。

答 加須市に200床規模の急性期病院を建設。現在の栗橋病院の再整備については地域包括ケアシステム等の地域医療に必要とされる医療施設を構築していく、との基本方針が承認決定され、今後1年程度かけて具体的な調査を進め、済生会本部に提案。そこで承認されれば正式決定される。市は今回の支部決定を重く受け止めている。

問 加須市へ移転ありき、市の対応は。

答 市は現在地、又は隣接地において建て替えを行う場合相応の負担をしていくとしていたが、支部理事会で基本方針が決定された状況もあり、今後は改めて済生会栗橋病院の考えや、施設整備に関する計画等を把握すると共に、現在地における第3次救急の早期実現を求めて参りたい。

問 市の意見、急性期病棟や残す機能の問題など、課題の解決については。

答 市は済生会栗橋病院が、今後もこれまで同様

の医療の継続を強く望んでいるが、支部理事会での基本方針の決定を重く受け止めている。

問 市長は包括ケア病床*が必要であるならば、久喜市に急性期を、加須市に包括ケア病床を整備するよう提案してきたが。

答(市長) 提案してきたのは自身だが、議論されることなく理事会においては基本方針案が承認された。

問 済生会栗橋病院との定期的な協議について。

答 平成27年までは話し合い協議の場があったが、28年以降開催はされていない。

問 済生会栗橋病院の今後の在り様について。

答 これまで同様、医療の継続と第3次救命救急センターの早期開設を望んでいく。



済生会栗橋病院

住宅リフォーム助成制度創設を

答 私(市長)の考えとは違います

平間 益美 議員

日本共産党久喜市議団



問 幸手市、白岡市など、周辺自治体でも住宅リフォーム助成を実施している。また、他の自治体では、首長選挙で公約となるようなところも多く出てきている。それほど、住民の要望が強い政策になっている。市長の認識を伺いたい。

答(市長) 数年前の合併のとき周辺自治体との協議があった。その時に話題になったが、私の考えとは違いますとはっきり言った。

要望 久喜市に住み続けたい。住みたい。また、高齢化社会、少子化問題などの施策の一環としても創設すべき。

中落堀川の浚渫を

問 五領橋付近を含め今年も11月に中落堀川の浚渫を行うのか。

答 場所と距離は確定していないが、アシの繁茂を



浚渫が必要な五領橋付近

防げるよう土砂の堆積物と、アシの根元からの除去、浚渫を行っていく。

久喜北陽高校西門付近の冠水対策を

問 緊急時の避難場所に指定されている久喜北陽高校西門周辺の冠水対策として、アリオ鷺宮との間にある調整池に流水するなどして改善すべきと考えるがいかがか。

答 本来の機能を損なわない状態で利用することが可能であれば、調整池を活用することも方法の一つとして検討したい。

いちょう通りを含む歩道の改修を

問 いちょう通り、けやき通りなど、木の根が張り出し転倒事故も起きている。危険箇所を至急調査し対応すべき。

答 転倒事故のあった場所は改修済み。



アリオと久喜北陽高校に挟まれた調整池

※地域包括ケア病床

…急性期治療を終了し、すぐに在宅や施設へ移行するには不安がある患者に対して、在宅復帰に向けて医療管理、診療、看護、リハビリテーションを行うことを目的とした病床のことです。



犯罪被害者等支援条例を制定すべきだが

答 条例の制定に向けて検討していきたい

井上 忠昭 議員

新政久喜



問 制定する条例は行政の視点ではなく、被害者の視点に立ったものにしていくべきだが。

答 被害に遭った方の声や、人には話せない部分で非常に困っていることなど含め、現実にある状況を研究しながら、制定に向け取り組みたい。

小学校陸上大会で参集・帰校方法に問題あり

問 問題点の見直しを検討していきたい

問 運動会を終えたばかりの学校もあり、運営にもっと配慮が必要なのではないか。

答 参集・帰校とも、早い学校と遅い学校で2時間の差があり、児童を長く待たせることになった。今後、見直しについて検討してまいりたい。

問 熱中症や怪我に対し、対処の基準があるのか。

答 各学校に児童の健康状態をチェックする専任の教諭を、また本部に養護教諭を配している。

要望 対応が各校でキチンと認知されていたかは疑問。大きな大会では安全面を最大限考慮すべき。

集会所がない地域で空き家を活用しては？

答 他県に例はあるが、課題もあり調査が必要

問 空き家を活用することの問題点とは。

答 建築基準法や消防法の基準、利用に適した物件であるか、近隣住民の同意、所有者の意向等が考えられ、さらに研究・調査が必要である。

要望 少ないとはいえやっている例は現にある。課題克服に自治体としてどう役割を果たすかを考え、やれる方向性を見つけていってほしい。

救急の二病院協議に市がもっと関わって

問 関係を継続し、地域医療を充実させていく

問 済生会が、救急を加須市へ移転しようとしている中、救急のあり方を二病院が協議している。

仮に病院が移転した場合、救急の体制も整わない事態は避けるべきで、協議には係るべきでは。

答 済生会に救急の継続をお願いしていく。



行政による意思決定過程の可視化を！

答 意思決定過程の説明責任を果たしていく

貴志 信智 議員

新政久喜



問 加計問題や豊洲問題など、行政における意思決定過程の不透明さに起因する問題が続いている。久喜市公文書取扱規定を見ると、公文書作成・保存の基準が曖昧であり、担当者の解釈の余地があると懸念する。公文書作成の明解な基準（事業金額など）を作るべき。また理科大移転や、総合病院の撤退などに関しても先方との協議の過程は全て検証可能な状態か。

答 公文書保存年数の決定根拠に金額等の基準は無く、課長の判断によって決定している。理科大や総合病院撤退に関する交渉記録は残っている。

管理不全空き家に対する措置の厳格化を！

問 空家等の適正管理に関する条例により、所有者に対して「助言」「指導」「勧告」「命令」の措置が段階別に定められているが、状態が改善していないのに、次の措置に移行しないケースがある。条例の通り、状態が改善されない場合はペナルティを伴う厳しい措置に順次移行するべきでは。

答 それぞれに背景があり、時間を要している

ため未解決のケースもある。指導、勧告とレベルを上げていくことは念頭に置いている。

給食センター新設に関するコスト比較等の広報を

問 給食センターの老朽化等から必要な事業であるが、学校給食の現状と新たなコスト等の正確な情報が市民に伝わっていない。

答 広報くきや久喜市HPで広報していく。

久喜市から市民への情報伝達にLINE@の活用を

問 LINEの利用率が全世代で高まっている。

LINE社による自治体向けのサービスも拡充している。メール配信サービス*に加えてLINE@の活用を。

答 10月にリリースされる情報を注視し積極的な調査研究をしていく。

その他の質問

◇定住人口増加策の提案



聞きづらい防災無線の内容や市からの連絡がLINEにも送られてくると、さらに便利。

※メール配信サービス

…市内の様々な情報を、サービスを登録した方に対して携帯電話やパソコンなどにメール配信するサービスです。メールの内容は、防災行政無線の放送内容のほか、子育て支援情報、安全安心情報、イベント情報等があります。



理科大跡地物流建設工事の影響対策を

答 近隣住民への配慮に努めていく

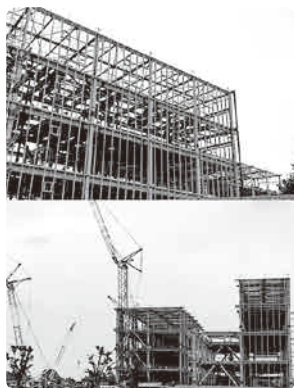
春山 千明 議員

新政久喜



問 工事は大きな重機が何台も入り、騒音、振動、埃があり、さらに臭気も感じられ、そこで日常生活を営む近隣住民はストレスが蓄積している。工事の施工主に対策を任せるだけでなく久喜市としても注視しながら対策を考えるべき。

答 今後も周辺環境に配慮し、十分な対策を講じ近隣住民への影響を極力抑える必要がある。開発事業者や施工業者と密に連携を図り、近隣住民への配慮に努めていく。



建設が進む物流倉庫

所久喜地内の交通安全対策を進めるべき

答 関係部署と協議し交通安全対策に取り組む

問 工業団地の影響を受け、朝夕の通勤時間帯には交通量が多い地域で通学児童生徒、歩行者、自転車での通行者、そして沿道住民の安全確保の難

しさに地域住民全てが心配をしている。所久喜や六万部地内、東谷橋などを通る市道と市道久喜219、1128、1357、1369、220号線は30kmの速度制限規制をかけるよう関係各所への要望をし、歩行者等の安全を確保するべき。

答 1357号線は要望書を出してある。今回質問の他の路線も警察に要望書を提出する。

駅前などから無電柱化を進めるべきだが

答 まずは事業者等と協議していく

問 電柱があることにより歩行者や自転車の通行に支障をきたし、街路樹との関係にも課題がある。また景観を損ねる他、災害時の緊急車両通路の確保という面からも無電柱化は必要だがいかがか。

答 無電柱化につきましては関係事業者との連携を図り、県道においては埼玉県と連携をしながら、協議していく。

その他の質問 ◇さくら保育園跡地は適正に管理し、用途を決定するべき◇主権者教育として「家族全員で投票に行こう」の取り組みを

市道久喜7号線整備について

鈴木 松蔵 議員

新政久喜



問 市道久喜7号線整備の要望が出され約25年が経過している。完了の見通しは。

答 市道久喜7号線についてはJR宇都宮線東側を通り下早見、北青柳、太田袋を経て白岡市につながる幹線道路です。全長2kmの道路でそのうち600mの区間が完了している。残り1400mについて地権者との交渉を行い、その後工事着工となることから、全線の整備に当たっては相当の期間を要するものと考えている。



市道久喜7号線沙汰踏切付近

問 集中的な予算措置をすべき。なぜ出来ないか。

答 本市で実施している事業については、本路線のほか多くの幹線道路の整備が必要となるがある。本路線に集中的に予算配分することは難しい。

問 長い年月がかかっているということは、市政

に対する信頼というのが減っていくのではないか。

答 早く整備ができるよう努めている。

下水道整備について

問 北青柳本田地区の下水道整備の見通しは。

答 久喜地区では市街化区域の整備はおおむね完了、菖蒲、鷺宮、栗橋の各地の市街化区域を優先し整備に取り組んでいる。現時点で北青柳本田地区を新たに事業計画区域に編入することは難しい。

生活保護*について

問 外国人に対する生活保護支給について、平成26年7月最高裁の判決において「永住外国人は生活保護の対象ではなく受給権もない」との判決が示されたことについて、全国市長会としては国の行政措置として実施されていることを踏まえ、その費用について早急に全額国庫負担とすることを国へ要望していくとしたがその後の対応は。

答 平成28年6月3日と12月1日に全国会議員に、12月6日、関係省庁へ要望書を提出した。現在のところ、この要望書に対する国の回答はない。

※生活保護

…資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する方に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限の生活を保障し、その自立を助長する制度です。生活扶助や医療扶助等の分類があります。



所有者不明の土地、久喜市の実態は

並木 隆一 議員

新政久喜



問 国土管理の土台となる地籍調査《土地の一筆ごとの面積・境界・所有者などの基礎調査》の進捗状況は。ちなみに国平均で52%、埼玉県では31%であるが。

答 平成28年度末の地籍調査の進捗状況は、久喜市の面積82.41km²のうち、地籍調査の対象積79.88km²で、調査済み面積22.97km²であり、進捗率は28.8%である。

問 土地・建物の所有者が死亡し、相続人が不明の土地・建物はどのくらいあるのか。

答 久喜市では、所有者死亡が確認された場合、賦課基準日である1月1日までに相続登記がなされない場合、翌年度からの納税者を確定させるため、現に所有する方を確認の上、固定資産税を課税するため、相続人が不明の土地・建物はない。

また、調査の結果、法定相続人が存在しない土地・建物については、民法第951条の規定により、相続財産法人とし、同法人に対して課税する。課税保留の法人は30法人、税額は107万2900円である。

問 市外に住み市内に土地・建物を所有する人が亡くなった場合、相続登記は任意であり、情報把握が難しい。マイナンバー制度*を活用できないか。

答 現在、固定資産税事務については、マイナンバーを活用できる事務は限られており、現状ではマイナンバー制度を使用して所有者不明の土地問題の解決には活用できない。

問 国が進める政策である農地集積や、耕作放棄地の解消を図ることに、登記が放置された農地や、所有者不明の農地は影響しているのか。

答 農地中間管理事業の機構集積協力金を活用する場合、相続未登記は障害となる。平成28年度調査で、耕作放棄地は70ha、相続人不明は2haある。



荒れる農地（耕作放棄地）

新生児の聴覚検査費用に 市の公的補助制度を求める

杉野 修 議員

日本共産党久喜市議団



問 新生児の千人に1人から2人の割合で難聴が発生するといわれている。難聴の発見が遅れると、言語能力やコミュニケーション能力の正常な発達ができなくなる。国や県は、早期発見の推進と費用については、公費の補助を市が行うよう求めている。この聴覚検査が早期発見、早期療育の観点から必要と考えるが、市の認識を伺う。

答 早期発見、早期療育を図るため、検査を実施することは重要だと認識している。

要望 国は何度も通知を出して、検査の早期実施と、市による費用の公費負担を求めている。市も今答えたように重要だと認識で一致している。加えて国は、費用に関してすでに財政措置をしていると繰り返して強調している。来年度の実施に向けて可及的速やかな行動



新生児の聴覚検査

を求める。

（この後の同趣旨質問に対して、市は公費負担の実施を表明した。）

新学校給食センターの建設凍結を求める

答 審議会答申に基づいて計画を進める

問 今年開いた給食審議会では、「センター調理方式ありき」で進められた。しかし、他の多くの市では、すべての調理方式を含めて「検討委員会」などによる市民参加での決定をしている。久喜市と大きな違いがある。これまで、「諮問のやり直し」を提案したが、市はこれを拒否した。この際、センター方式、自校調理方式また、それぞれのメリット、デメリットなど、すべての情報を市民に公開して、自由な議論のできる「市民集会」を各地域で開催してはどうか。そこで市民に給食方法の是非を問うてはどうか伺う。そして市民の意志が明確になるまでは、新給食センターの建設計画を凍結するよう求める。

答 その考えはない。



※マイナンバー制度

…国民一人一人に番号を通知し、行政事務の効率化、利用者に対する行政手続き等のワンストップ化、税等の不正防止を目的として、2016年から開始した制度です。

ハザードマップの作成時期は

宮崎 利造 議員

新政久喜



問 自然災害、水害等における避難所として、地域の高台にある大規模集会施設を指定できないか。また、ハザードマップの作成時期及び市民への配布はいつごろになるのか。

答 指定緊急避難場所及び指定避難所について久喜市地域防災計画の改定時に合わせて見直しを行い、洪水時においても浸水被害の可能性が低い場所にある集会施設を初め、指定基準を満たす場所、施設については指定していきたい。平成29年7月20日に洪水浸水想定区域などが国から告示され、今後市町村ごとの詳細なデータが国から提供される予定がある。洪水浸水想定区域等の指定に伴い、市防災会議を開催し、市地域防災計画を早急に見直し、ハザードマップの改定についても早ければ平成30年度中を目途に策定していきたい。

問 圏央道の側道については、河川等で分断されているため不便をきたしている。橋りょうは多額の費用が必要なため、全面開通が延びていると思われる。ならば、圏央道側道に接続する青葉中央

通り、市道久喜203号線、7239号線を延伸し、圏央道の側道に接続する新たな路線を計画し、早期に整備したほうが費用も安く、市民の利便性を早期に向上させることができるのでは。

答 圏央道側道を広域的な幹線道路として利用を図るには、隣接する宮代町と幸手市との行政境を流れる中落堀川と葛西用水路、青毛堀川に橋を架ける必要がある。このような中、青葉中央通りの延伸といった幹線道路を整備していくことは、市民の利便性や安全性の向上だけでなく、周辺道路の混雑の緩和や地域の発展に寄与するなどメリットがあると理解している。今後、新たな路線については、道路ネットワークの構築を図る中で検証していきたい。



計画が進まない青葉中央通り

空き家・空き地の積極的な活用について

答 管理不全の空き家の適正管理を優先的に行う

園部 茂雄 議員

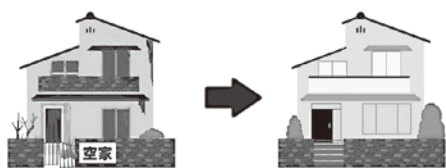
新政久喜



問 空き家対策特別措置法が平成27年に施行、増え続ける空き家対策に本格的に取り組むため、空き家対策の法定協議会の設置、空き家対策計画策定を推進している。国土省は空き家・空き地の有効活用と定住人口を目的に全国約1,000自治体等で全国空き家連絡協議会が設立された。

埼玉県内でも24市9町が参加している状況で、当初から参加しなかった理由を伺う。

答 埼玉県の空き家対策連絡会議に加入しており、情報交換、収集に努めている。今後については、この会議への参加も関係部局と連携を図り加入を検討する。



空き家の有効活用が求められています。

問 国土交通省は全国の空き家の情報を一元化する全国空き家バンク※を官民共同での取り組みが進行している。久喜市も全体の空き家率1%の管

理不全の空き家対策から、利用可能な空き家活用のために、空き家バンクを設立すべきだ。

答 必要性については十分認め研究していく。

ペーパーレス化への取り組みについて

問 議会は昨年10月にペーパーレス化に向けてタブレットを導入したが、現時点でA4約12,000枚がタブレットに収まり、検索性も優れている。

議会だけのペーパーレス化では効果も半減、執行部もペーパーレス化を推進し、コスト削減、環境負荷、事務効率の改善に向けて取り組むべきである。

答 平成28年度は全庁で年間約1307万枚、金額633万円、現在は職員ポータルサイトを利用、メール等の情報伝達を行い取り組んでいる。タブレット端末を活用した先進自治体のペーパーレス化についても情報収集に努め、調査研究する。

その他の質問 ◇人材育成の推進について◇調整区域内の過疎化対策（人口増加）について

※空き家バンク

…空き家の賃貸・売却を希望する人から申込みを受けた情報を、空き家の利用を希望する人に紹介する制度です。市町村が運営する市町村空き家バンクは、空き家の有効活用を通した「定住促進による地域の活性化」を図ることなどを目的としています。



新学校給食センター整備費、財源の内訳は

答 国庫補助金、合併推進債、一般財源を充てる

成田 ルミ子 議員

新政久喜



問 センター式、自校式(34校建てた場合)のそれぞれの地方債の交付税の算入額と金額の試算は。

答 センター式は合併推進債の借入で元利償還金が約33億円(償還年数20年を想定し試算)に対し、基準財政需要額への算入見込額が約13億円。自校式は学校教育施設等整備事業債により起債し元利償還金約74億円に対し算入見込額が約1億5千万円(金利、償還年数同条件で試算)となる。

要望 子ども達たちが食べる給食を高い安いでは決められないが、この内訳は大きな決め手ではないか。久喜市が誇れる新学校給食センター建設を望む。

市内の安全対策について

問 久喜駅西口からイトーヨーカドーに向かい愛宕通りとの交差点、その延長先に建ったホテル付近の交差点は交通量が多く危険で



さらに交通量増加が予想され安全対策が必須

ある。通学路になっているこの道路の安全対策は。

答 地域の意見を聞き関係部署と連携し、交通安全対策を検討する。ホテル付近は交通環境の変化が予想される。状況を注視し安全対策を検討する。

問 場所を変更することでより安全に使える横断歩道があるが地域の要望にどう応えていくか。

答 現地の状況確認や久喜警察署と協議していく。

全市民参加型の久喜提燈祭り会館建設を

問 日本の祭りが注目されている今こそ山車を常設展示できる場所が必要ではないか。プラネタリウムで映像を流し、祭りの練習もできるような複合施設を総合文化会館脇に増築してはどうか。

答 貴重な観光資源として情報発信に努めている。十分時間をかけ観光振興策をどうあるべきか検討していく。プラネタリウムの活用は可能である。

要望 県指定文化財の指定に向け、八雲神社の山車行事の調査が30年度まで行われている。指定を受けた際の調査研究を早急に始めるべき。

新生児聴覚検査※の完全実施へ公費負担を

答 (市長) 早急に助成制度を作る前提で調査する

猪股 和雄 議員

市民の政治を進める会



問 新生児の1000人に1~2人が聴覚に障害を持つと言われる。難聴等の早期発見のために産院で出生後2~4日の間に聴覚検査を実施しているが、費用負担の問題等で未受診の乳児もいる。新生児の受診状況を把握し、受診を促進するとともに、受診費用に対する公費助成を行うよう求める。

答 昨年まで受診状況を把握できていなかった。4月以降の乳児家庭全戸訪問による聞き取りで、受診した乳児は241人、未受診児が9人で、24



人が確認できていない。今後、受診状況の確認を進める。受診の必要性について周知徹底し、ホームページや『広報きき』でも啓発していく。医療機関の検査態勢等を把握していくとともに、公費負担の導入について調査研究していく。

問 “調査研究”とは「やらない」という意味か。

私が近隣の産院を調査したところ、全部の産院で新生児聴覚検査を実施しており、ほとんどの乳児が受診しているが、わずかながら、経済的理由等で受診できていないケースもあることがわかった。当局も新生児聴覚検査の必要性は認めているのだから、全ての乳児に検査を行うために公費負担を実施するべきである。市長が判断すべきだ。

答(市長) 解決すべき課題はあるが、早急に助成制度を作るという前提で調査を進めていきたい。

その他の質問 ◇情報公開制度に対する職員の誤った理解をただし、公開制度の見直しを◇保育所の土曜保育希望者に対するシフト表等の提出は柔軟に対応すべき◇久喜市街路樹管理指針ができて、剪定方法がどう変わったか。委託業者への説明や研修を◇学校給食の食器選定で、プラスチックと強化磁器とで20年間のコストはほとんど変わらないか、むしろ強化磁器の方が安い可能性がある。食育の観点からも強化磁器にすべきである。

※新生児聴覚検査

…生まれつき聞こえにくく、適切な支援が必要な赤ちゃんは1000人に1~2人とされています。検査は、赤ちゃんが眠っている間に音をきかせ反応を調べます。痛みを伴うことなく、生後2日から4日目頃に産科で行えます。



国保の県単位化は公的医療費削減の狙いか？

答 制度の安定化と持続性の強化が図られるもの

川辺 美信 議員

市民の政治を進める会



問 現在の国保税は応能割*57%、応益割*43%だが、県の標準割合は応能50.9%で応益が49.1%となっている。低所得者は、応益割が増えると生活困窮をさらに強めることになる。応益割は現行の43%を維持すべきでは。

答 国保税の税率や賦課限度額、応能割・応益割については市が決定する事項となっている。現状と課題を踏まえ慎重に検討する。

問 国保税の応益割には子どもも数に入るため、子どものいない世帯に比べて子どものいる世帯は保険税が高くなっている。子どもの数は応益割に入れないか、軽減措置を図るべきではないか。

答 子育て世代に対しては、中学校卒業まで病院窓口での医療費負担の軽減を行っているので、新たな軽減措置については考えていない。

問 被保険者の国保税を維持する上で、一般会計からの法定外繰入金は必要だと考えるが。

答 国は国保制度の将来的な安定性と持続性の強化のため、法定外繰入金の段階的な解消を図ると

しているが、住民にとって急激な変化とならないことが重要だ。今後の国保税については、国の見解を踏まえつつ総合的に勘案していく。

食育の基本は、給食室と栄養教諭（士）を配置した自校調理方式が最も優れている

問 蓮田市は、季節の献立、日本や世界各地の献立などで食事、食料、食文化などの理解を深めるため、家庭や地域を中心に食育の推進に取り組んでいる。その中心が各学校にある給食室と栄養教諭（士）の配置である。久喜市も食育の推進に向け自校調理方式と栄養教諭（士）を配置し、温かくて美味しい、手づくりの給食を提供すべきでは。

答 新学校給食センターの建設は、学校給食の再編整備を図る上で最善の方法と考えている。



地粉を使った地元製めん使用の手作りきつねうどん

犯罪者の再犯を防止する環境づくりをすべき

答 市民の理解と協力を得て社会復帰を支援する

新井 兼 議員

新政久喜



問 犯罪者等が、社会に復帰し、再び犯罪や非行を引き起こさないために市が実施した再犯防止活動の取り組みは。また平成28年12月に施行した再犯の防止等の推進に関する法律に規定する自治体の責務の考え方は。出所後に自分の出番（就労）の機会が必要だが、①事情を理解した上で雇用し、改善更生に協力する民間事業主を自治体が社会貢献として評価・支援すべく、公共工事等の入札参加資格審査や総合評価落札方式において優遇措置を講じること、②保護観察対象者を市が非常勤職員として雇用すること、を提案したい。

答 市として再犯防止のみの活動実績はないが、防犯全般の啓発活動を実施してきた。法の施行に伴い、国、埼玉県等と連携し、再犯防止推進計画と整合性を図りながら対応を進めていく。提案については、①協力雇用主を支援する取り組みとして検討していく、②保護観察対象者の直接雇用は、他自治体の取り組みを参考に研究していく。

アニメツーリズムによる交流人口の拡大を

答 久喜市商工会と協議・連携し、支援していく

問 アニメ「らき☆すた」放送より10周年を迎え、久喜市は（一社）アニメツーリズム協会の「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」に選ばれた好機を活かし、①「らき☆すた」とコラボしたデザインマンホールの設置、②ふるさと納税返礼品に当該デザインマンホールの活用を提案したい。

答 現在検討中のデザインマンホールは、市内各所に設置できることを前提に考えており、鷲宮神社周辺に限定した制作、設置は考えていない。②デザインマンホールを導入することになった場合は、返礼品として検討をしていく。

その他の質問 ◇青少年が犯罪や非行を引き起こさない環境づくりをすべき



らき☆すた放送10周年を迎え、盛り上がる土師祭

※国保税応能割・応益割

…国民健康保険税は、加入者の収入や資産に応じて計算される「応能割」と、収入や資産に関係なく加入者数で計算する「応益割」を組み合わせで定められています。



おいしい給食課を設置し新センターの整備を

答 万全の準備で取組む為に組織体制も協議する

大谷 和子 議員

新政久喜



問 学校給食の企画・運営、給食施設の維持管理など、学校給食の統括をする「おいしい給食課」を置いて新しい給食センターを整備してはどうか。

答 新学校給食センターの開設に向け、万全の準備を行い取組みたいと考えており、実務を行う組織体制についても市長部局と協議したい。

問 地場産物*を安定的、継続的に使用できるよう、農業振興課と協力し早急に組織作りを急ぐべき。

答 本年7月と8月に農業振興課とともに南彩農業協同組合、及び埼玉みずほ農業協同組合を訪問し、地元久喜産の農産物をより多く学校給食に取入れたいと説明し、食材の生産や仕入れについて協力をお願いした。また、栄養士や給食調理員と食材の生産者が交流できる場を設け、それぞれの意見を学校給食に反映し、地元久喜産の農産物の使用拡大に向け、取組みたいと考えている。

問 調理業務を委託する民間業者は、給食センターの給食をおいしく、楽しくすることのできる業者を探して選んでほしい。

答 新学校給食センターでは、焼き魚や鳥の照り焼きなど表面はカリッと、中身はジューシーに仕上げることでできる焼き物調理器や、グラタン、コロッケ、かき揚げなど手づくり料理への対応ができるフードミキサーや、食品成型機など最新の調理器具の導入を予定している。学校給食は、安全なものを提供することを第一に考えるが、子供たちにおいしいと喜んでいただくことも同じように重要。このため、業者の選定に当たり、学校給食業務の経験や実績が豊富であり、多くのノウハウを持った業者をお願いしたいと考えている。選定の方法については今後検討していく。

その他の質問

◇接遇力向上プロジェクトについて
◇学校統廃合について



新しい給食センターで作られる給食が待ち遠しい

政務活動費

収支報告書・領収書の インターネット公開を 開始しました!

平成29年9月28日より、久喜市議会ホームページにおいて政務活動費収支報告書と併せて領収書等の証拠書類の全面公開を開始しました。

久喜市議会は、政務活動費情報公開検討委員会を組織し、政務活動費収支報告書、領収書などのインターネット公開の方法について検討してきました。平成28年12月に第1回目の委員会を開催し、平成29年8月までに委員会を計4回、作業部会を計5回開催し、閲覧者にとって分かり易い様式、公開にあたりホームページに掲載すべき情報、公開に適さない個人情報や印影等の取り扱いなどについて検討を行って参りました。

久喜市議会は、引き続き政務活動費の運用について透明性を高めて参ります。

○政務活動費のページ

<https://www.city.kuki.lg.jp/shigikai/seimu/>



公開にむけた準備作業の様子

※地場産物給食

…地場産物とは、自分が住んでいる自治体で収穫される材料のことです。学校給食では食と地元農家を結び「新鮮で安全・安心」を基本とした食材の活用を行なっています。食材を通して身体に大切なことや感謝の心を育むなど、食育の一環としても大切な役割を果たしています。



議会閉会中も活動しています

調査・研究

より良いまちづくりのために

常任委員会等は議案の審査だけではなく、市民生活に深く関わることについて調査研究を行っています。

福祉健康常任委員会

所管事務調査（7月14日）

放課後児童クラブの環境をチェック！

放課後児童クラブの利用者増に対応して、新たに開設したこどもむら学童クラブと、今年4月に再開したしずか学童クラブ、そして、定員を大幅に超過している桜田小学校学童クラブを視察しました。

桜田小学校学童クラブは、新しい施設の建設に着手していますが、それまでの期間は学童クラブの他、余裕教室と鷺宮東コミュニティセンター内に施設整備した3箇所で行っています。

利用者の増加に、施設整備が追いついていない現状についての把握と、子どもたちが安心して楽しく過ごせる環境の整備の進捗状況について確認をしてきました。



こどもむら学童クラブ



桜田小学校学童クラブ



しずか学童クラブ

教育環境常任委員会

所管事務調査（7月27日）

久喜市立小・中学校の適正規模・適正配置はどうなる？

「市立小・中学校の現状と将来推計」「適正規模・適正配置に関する検討の経緯」

「江面第二小学校の統廃合等の検討にについて」「学校統廃合等の検討の手順」等の説明を受け、最初の説明会の様子や今後の進め方について質疑や要望等がありました。

圏央道対策特別委員会

所管事務調査（7月27日）

圏央道側道の安全対策を確認！

圏央道側道の安全対策実施箇所と、通学路となる側道の安全性確認を行いました。



安全対策を行った上大崎の圏央道側道



太東中学校付近の圏央道側道



栢間小学校付近の圏央道側道

表紙の題字は



埼玉県立久喜北陽高等学校書道部の皆さん

埼玉県立久喜北陽高等学校書道部の皆さんに書いていただきました。今回は、清水美玖さんの「くき」を採用させていただきました。

作成者の感想

3年間通い慣れた久喜市。落ち着いた雰囲気、明るいまちという印象を少しでも題字に表すことができるように練習しました。

今回とても貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

これからも練習を重ね、色々な作品に取り組んでいきたいと思っています。

埼玉県立久喜北陽高等学校 書道部 3年 清水 美玖

広報委員が市内に取材に出ています！



10月8日、2年連続で雨天のため中止となっていた鷺宮地区体育祭が開催されました。各行政区のテントではカレーや焼き鳥、切りたんぼ鍋など、地区様々のお料理が振舞われるなどして、久しぶりの体育祭を楽しんでいました。写真は西大輪・原地区のみなさん。原地区では自転車チームが組織され若いお父さんたちが親交を深めているそうです。

今後も広報委員が様々な場所で写真を取らせていただいたり、お話を伺ったりすることがありますので、取材へのご協力をお願いいたします。

議会を傍聴してみませんか

市議会は皆さまが自由に傍聴できますのでぜひお越しください。

○9月定例会傍聴者数

本会議…66人、委員会…4人

○次回定例会は、

11月27日(月)から

12月20日(水)までの予定です。

久喜市議会事務局 TEL0480-22-1111

市議会をインターネットで！

本会議のライブ映像と録画映像がパソコンやスマートフォンなどで、ご覧いただけます。

久喜市議会のホームページからリンクしています。
<http://www.city.kuki.lg.jp/shigikai/index.html>



久喜市議会中継中

編集後記

議員の不祥事がワイドショー的に取り上げられ、政務活動費の使途についても厳しい指摘がされています。その度に、私たち久喜市議会議員は歯がゆい思いをしています。広報委員会では、市民の率直な疑問に対して、一つひとつ丁寧に「議会だより」を通して解説をしてきました。今後も、市民に信頼される議会を目指して活動を進めます。(川辺)

広報委員会委員



◎大谷 和子 ○新井 兼
平間 益美 貴志 信智
成田 ルミ子 川辺 美信
丹野 郁夫 柿沼 繁男
春山 千明

(◎委員長 ○副委員長)